



行日九十月三 刊物便郵種三第 [可認]

### 童謡詩鑑賞(三)

原田 小太郎

「柴木集」の誕生を機会に、童謡詩に志す新人が輩立、丹塗の廊に灯の印象の如く来たのです。先づ、加藤が草の匂ひなど、藤欽也氏の作品から始めて、除す處なく描寫されて見ませう。

奈良の黄昏  
ほうほう、ほうい  
鹿よ、ほうい  
杉の秀並に  
日がうすれるよ  
ほうほう、ほうい  
鹿よ、ほうい  
丹塗の廊に  
灯が入るよ  
ほうほう、ほうい  
鹿よ、ほうい  
花がくすれるよ  
ほうほう、ほうい  
鹿よ、ほうい  
小屋の干草が  
句よめるよ  
ほうほう、ほうい  
鹿よ、ほうい  
關は冷たい  
小舎へ急げよ  
加藤 欽也

### 時局雑詠

小 綿 翠 嵐

○豊あしらの端穂の米の足りぬ百姓どもは飢え死なむとす  
○働きて働きては食へずといふ百姓のたつきおもひみるべし  
○精出してむくひの銭のより多き職をば粗は足りぬ  
○理屈ばかりこねまはしける米穀の統制法上流の利きめなし  
○うつそみもころも腐り果てにける政黨の笛に踊る國民なし

### 日章旗に題す

三年 白土

白濁する頃の秋空にはた、  
となく日章旗を仰ぐ  
時私は無上の感激と純潔と  
心に打たれそこに現れた永  
遠の理想と吾が國民性と  
思はずには居られない。由  
來日本國民の豊かなる自然  
の風土に恵まれて生長して  
つたものであり、自然を愛  
し、即ち桜花の最後を武士

行くといふ  
青い柿など  
乗せました  
弟も連れて

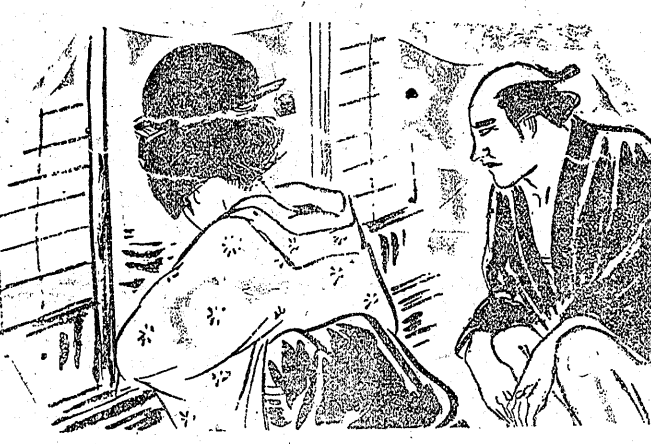
### 潮聲視静抄帳

櫻は茶を雨にぬらして  
餘寒かな 松村巨淵  
かすかなる千鳥の聲に  
とろく火  
寒けれど千鳥の聲のさ  
わやかに  
野は山は朽茶色なると  
布子かな  
蟹屋の軒なばん亮の  
干あかりつ(すかき)

### 山の怪秘

戸隠 山ノ怪秘  
丸山寛雄作  
真木 浪齋  
お豊の行衛(七)

を元の山谷へつけて上つて行つてしまつた  
お豊は俄かに淋しい気が  
だ、大方別れた情夫の事でも  
思ひ出してゐるんだな  
「まあ、いやらしい、ほつ  
行つて貰はうかと思はれて  
お豊は、それを訊くと、  
「いや、左様に氣を廻され  
ては困る。實は、この女  
がそのヤマトやら申す異人  
娘と知合たといふのでござ  
る」  
お豊は、それを訊くと、  
もう一散に馳けて行きた  
つた  
ヤマト、平七郎——この  
二つの顔が、幻影のやうに  
なつて、お豊の胸の裏へ映  
つた、しかして、考へ直して  
見ると自分の現在の身の方  
が情けなくなつた、殆ど遊  
んで居るやうな身振の向きを  
かへしてしまつた



早春のしづかな夕ぐれが  
鮮かに讀者の胸を打つ。そ  
してこの作品のおだやかな  
韻律は非常に効果的であ  
たさの點で疑問を持たれた  
童謡詩の一境地であるとも  
云へます

近時西洋文明の輸入と共  
に文化頓に開け、生活の安  
易と物質文明とは人心を墮  
落せしめ、頽廢した世相を  
現出し、その結果として誤  
る思想を生じ、混沌たる思  
想の時代となり、それに  
伴ふ深刻なる經濟的不安と  
未曾有の政治的難局とに遭  
つたのである。吾々は祖先  
の平和を永久に確保され

女同様の身である、船には  
船頭が居て絶えず監視して  
ゐる、どう思ひを巡らして  
尋常一様では脱出出来な  
いと思つた  
そのうちに、待達は、船  
川波も火の子を散らしたや  
うに美しい。もう差し潮に  
なつたせい、大川を上る  
他の船の船頭達も、棹を休  
めてのんびさうに煙草を喫  
してゐるのが見える  
お豊は密かに舷をかけて  
聖天の森の上をひらひらと  
空を眺めてゐた。死んだ  
父のこゝろや、平七郎のこ  
ゝろ、その時、船の方をた  
頭を清八、これがお客が空  
ぼらになつて淋しいのだらう  
煙草を吸ひながらお豊のぼん  
やりしてゐる胸の間へ入つ

「お豊さん何を見て居るん  
だ、大方別れた情夫の事でも  
思ひ出してゐるんだな」  
「まあ、いやらしい、ほつ  
行つて貰はうかと思はれて  
お豊は、それを訊くと、  
「いや、左様に氣を廻され  
ては困る。實は、この女  
がそのヤマトやら申す異人  
娘と知合たといふのでござ  
る」  
お豊は、それを訊くと、  
もう一散に馳けて行きた  
つた  
ヤマト、平七郎——この  
二つの顔が、幻影のやうに  
なつて、お豊の胸の裏へ映  
つた、しかして、考へ直して  
見ると自分の現在の身の方  
が情けなくなつた、殆ど遊  
んで居るやうな身振の向きを  
かへしてしまつた

### 信用堂洋服店

平町三丁目七十七番 銀行隣

黒小倉小學生服	壹拾圓	スプリングコート	八圓八拾錢
黒小倉中學生服	拾圓	上等セムソート	拾圓
女子供スカート	八拾錢	本セルモソート	拾圓
黒綿サージズボン	九拾五錢	背廣服三ツ揃	拾圓五拾錢
上等ゴム大人マント	九拾五錢	黒綿サージズボン	拾圓五拾錢
男女子供防水マント	九拾錢	黒綿サージズボン	拾圓五拾錢
コンセルコート	四拾圓	黒綿サージズボン	拾圓五拾錢
コンセルコート	四拾圓	黒綿サージズボン	拾圓五拾錢

其の他特價品及び高級流行品取揃 學生服、作業服、ズボン、トレンチ、  
等、新學期男女入學生服大廉賣！  
一度話の種に御来店の上御買求を願ひます。  
賣出期間(特にサージズボン)三月二十三日、二十四日、二十五日、  
平町三丁目七十七番 銀行隣

「お豊さん何を見て居るん  
だ、大方別れた情夫の事でも  
思ひ出してゐるんだな」  
「まあ、いやらしい、ほつ  
行つて貰はうかと思はれて  
お豊は、それを訊くと、  
「いや、左様に氣を廻され  
ては困る。實は、この女  
がそのヤマトやら申す異人  
娘と知合たといふのでござ  
る」  
お豊は、それを訊くと、  
もう一散に馳けて行きた  
つた  
ヤマト、平七郎——この  
二つの顔が、幻影のやうに  
なつて、お豊の胸の裏へ映  
つた、しかして、考へ直して  
見ると自分の現在の身の方  
が情けなくなつた、殆ど遊  
んで居るやうな身振の向きを  
かへしてしまつた

### 突如！洋服商に信用堂洋服店現る

開店御披露大廉賣を開始致しました。

特別に開店五日間限り工賃又キ大廉賣

信用堂洋服店のサービスは価格の低廉、親切、丁寧、御客様本位か第一主義であります。

思ひ切つた廉賣品の一例...

スプリングコート	八圓八拾錢
上等セムソート	拾圓
本セルモソート	拾圓
背廣服三ツ揃	拾圓五拾錢
黒綿サージズボン	拾圓五拾錢
黒綿サージズボン	拾圓五拾錢
黒綿サージズボン	拾圓五拾錢

### 胃腸性病性

胃腸病科  
皮膚科  
性病科

山内醫院  
平町田町(電六九一)

### 耳鼻咽喉科

山内醫院  
平町田町(電六九一)

### 高島屋

特製男女通學服  
特價提供

男子一年生用紺サージズボン、九〇〇ヨリ  
一、六〇〇ヨリ、小倉同一、四五〇ヨリ  
女子用サージズボン、三〇〇ヨリ、紺サージズボン、六五  
ヨリ、男女防水萬套、三〇〇ヨリ  
其他春物新荷豊富取揃

高島屋洋服店  
注文並に既製品  
平町二丁目電話三八六番

會商バタフ 車固頑  
錢十五圓八十三 價正

### ハナのタネ

今年もお馴染みの  
横濱植木會社特選の  
ハナのタネが  
参りました。何れも  
輸出向優良種子です

西村屋藥局  
種子部  
平2・電3

### 川井内科診療所

平南町(電四三)

### 上田醫院

病室完備  
電話(二一九)

### 信用堂洋服店

平町三丁目七十七番 銀行隣

### 強敵も怖れり半面に 柔しい親思ひの純情

#### 兵匪討伐中層く玉碎した 大平伍長けふ無言の凱旋

滿洲の曠野に花と散つた満洲獨立守備隊歩兵伍長大平正二(三)君の遺骨は昨朝の如く十九日午後草野村大字下神谷の郷里に歸つた。正二君の在隊中は至極真面目で僅か二ヶ月足らずで上等兵に昇進した模範兵である。六年前母を亡くしてからは一層親思ひ

### 安藝博士の視察で 江名港の指定 促進

#### 關係住民前途を樂觀

港務協會安藝博士の一行は居るので同博士の一行は先定の基礎調査のため十六、(八)と直に同夜泊先湯本七の兩日に亘り詳細調査及町山形屋旅館に於て調査委員近港港務調査の上十八日、更に翌十七日、日久の濱方面に向つた。同港は近年漁業の進展に於て町議、漁業組合員其の伴ひ今や五十餘隻の漁船約五十名を招きこれが地を擁するに拘らず現在三元民の希望及經驗談を聴取し、十隻收容の設備をなすに、これにより修築の急務は充分認められたしく、一、修築の急務を叫ばれてゐる。

### 今日の常議員會で 表彰に決定か

#### 希望に輝く平消防組

平消防組の全體的表彰は此年の受勲者百九十六名を遠程奉平調査した日本消防協会の決議で二百五十名を採理事務方維一郎氏により用百分比四四位の應募ある一昨十七日開かれた同協會のものと觀てゐる。理事會に具申されたが經過極めてよく、愈々十九日開かれた同會常議員會に提案されが大体正式表彰と決定されるものと觀られてゐる。

### 今日現在既に 八十名超過

#### 志願者殺到の平商

平商業校今十九日正午現在に於ける入學願書受付数は定員約百八十名を超過し一名で既に八十名を超過し締切までに半あり昨

### 小學兒童の手で 愛林宣傳ポスター

#### けふ入選者を決定

平署では來月二日からの愛あつたが平三小學校の外部に際し既報の如く見聞内郷、鹿島等百六十餘點の愛林思想の普及を圖るに達したので今十九日近隣児童下小學校よりこれに因り愛あつたポスターを決定した。

### 冷害民救済を 火事見舞に變更

#### 愛婦分會で古着募集

愛國婦人會平町分會では會津地方冷害民救済のため會津中町内各戸より衣類二百餘點を募集したが、これを大野、大浦大火見舞品として近く送附する事になり引續き募集を開始した。

### 各方面の代表者が お花見客寄せ評定

#### 出迎の紅裙隊組織が

愈々二旬に迫つた松ヶ岡の町紅裙連の出迎は例年商聯合組合會式は昨十八日、午後一時よりマルトモホールに開き規約改正後役員を左の如く選任した。

### 白水阿彌の第二回修理

#### 本堂宇の特別保護建築物並に

又餘多の領地を贈る、三子産を産て早世す、後三子、無資の事申明相立ち、天承元辛亥年、本領の内十二萬六千石を降行し賜ふ又清衡の計意にて多氣權守宗基の外孫、徳姫を

### 内容を公開して 春の目覺めを味覺

#### 精痴の投書(二〇)

大安賣とやら込んだる時節となりましたね。て×日の夕刊にお城山に素人の凄いのが出たのありましたが、それは〇〇に手の届く年増女の所爲です、彼女とはともあはずれで決つた相手はほしくてもなつて無いです。

### 多客季に備ふべく 増結と不定期運轉

#### 當分便利になる仙臺行

仙臺局では春季多客期にお運轉を行ふことになつた。金千圓中五百圓で假契約を結んだが、伊藤氏は正式契約に更に変更を同村荒川正氏に下請負せしめ、井上氏に對し賃金を支拂はる。石炭試掘許可、箕輪村の池春衛氏出展に係る双葉郡二十餘名を便使して、久の濱町大久村に跨る四十

### 山崎吉平氏盛葬

#### 側々人を動かす弔辭に

前縣議山崎吉平氏の告別式は昨日午後一時より飯沼町三野村の同邸に於て執行した。村代表議員、村前代議員、仙臺町三野村の同邸に於て執行した。村代表議員、村前代議員、仙臺町三野村の同邸に於て執行した。

### 新入學生靴

中等學生用編上 ¥ 4.30ヨリ  
女學生用靴 ¥ 4.00ヨリ  
中等學生用(注文) ¥ 6.00ヨリ  
女學生用(注文) ¥ 5.00ヨリ

### 満廷の傍聴を前に 検事酒害を説く

#### 江名の傷害致死公判

吉方土工東京市東區東區戸町五丁目生れ鈴木梅吉(三)に於ける傷害致死事件は今日九日平支部で中裁判長係、小林、香西兩判事陪席、清田檢察官、眞木(官選)辯護士立會、平第三新卒業生百二十餘名、草野青年團員約三十名傍聴の下に午前

### 募 集

記者 一名  
中學卒業程度以上のもの。希望者履歴書送付あれ、面會日通知

### 新入學生靴

中等學生用編上 ¥ 4.30ヨリ  
女學生用靴 ¥ 4.00ヨリ  
中等學生用(注文) ¥ 6.00ヨリ  
女學生用(注文) ¥ 5.00ヨリ

### 新入學生靴

中等學生用編上 ¥ 4.30ヨリ  
女學生用靴 ¥ 4.00ヨリ  
中等學生用(注文) ¥ 6.00ヨリ  
女學生用(注文) ¥ 5.00ヨリ

### 菊地靴靴店

他紳士型、青訓生用靴豊富取扱  
ヘラアリアマス。

### ランドセルと學生帽子

つねに最も良品を……中野洋品店

### 菊地靴靴店

平四・電六五九

### 中野洋品店

平・二電五三